

(別紙5)

整理番号 2020P-122
補助事業名 2020年度 障害児入所施設（医療型・福祉型）の建築 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 津山社会福祉事業会 理事長 久常勝實

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

家庭環境等様々な理由により、地域で生活できない知的障害のある子どもたちの支援をより質の高いものにするために、そして、明るく家庭的な生活環境のもと、専門職のきめ細やかな支援によって、日常生活や社会生活に必要なことが日々の生活で自然に身につけられる居住空間となることを目指しました。

少人数ユニット形式で、キッチンやリビング・ダイニングなどの設備をできるだけ一般家庭の仕様にし、共有スペースは畳の間を設置する等、家庭団らんの場となるよう整備。入所児童が地域社会での生活に違和感や不安を持つことなく過ごし、成長できる支援に資するものとします。

(2) 実施内容

URL: <http://tsuyamafukushi.or.jp/news/3099/>

津山ひかり学園ひかりの風の改築事業（全面建替え）

鉄筋コンクリート（RC）造陸屋根3階建て1棟。入所児童居住スペースは2階、3階部分。1階部分はプレイルームのほか、法人本部事務室と書庫、倉庫を設置。築34年の老朽化した施設を、現代の社会的要請に応えられる、明るく家庭的な雰囲気のある少人数ユニット形式に改築。入所定員30名。短期入所4名（空室併設型）、居室は32名分を整備。

◆建物外観、内部等の写真



<外観 3階建1棟 旧施設の跡地の一部は子どもたちの運動場になっています>

(別紙5)



<3階 光の風玄関>



<出入口>

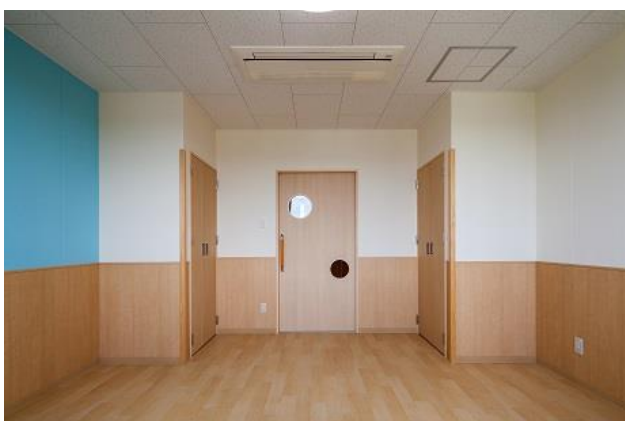
◆2階(女子用)・3階(男子用)は、ほぼ同じ造りになっています。



<個室(1人)>



<トイレ>



<個室(2人)>



<入居後の2人部屋>

(別紙5)



<リビング・ダイニング
奥には畳の間を設置>



<浴室>



<キッチン>



<医務室>



<静養室>

(別紙5)

◆1階



<法人本部玄関>



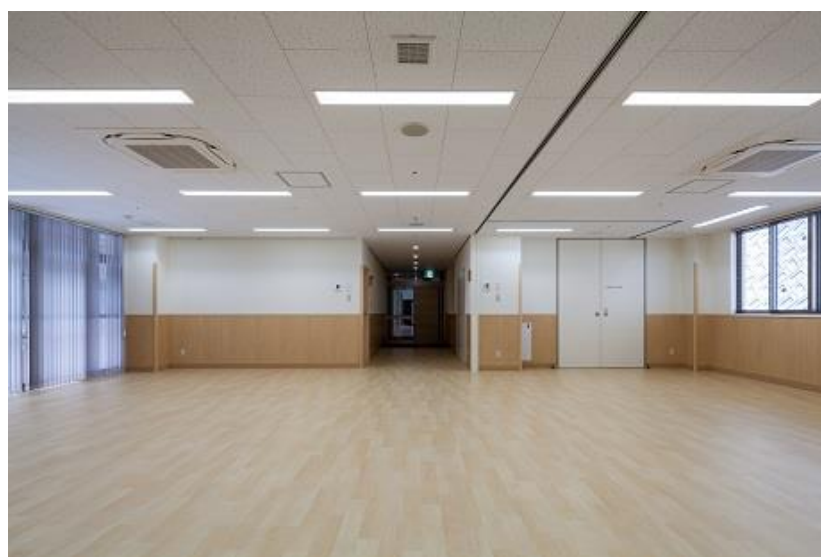
<通路>



<役員室>



<事務室>



<職業訓練兼プレイルーム>

2 予想される事業実施効果

現在の国の障害者施策は在宅中心の方向ですが、里親の支援を得られないケースや、通所による支援のみでは家庭で十分対応しきれないケースが多々あります。知的障害、精神障害、発達障害、そして複合的に課題を抱えるケースも増加傾向であるなか、児童にとっても、家族にとっても、安心して生活を送ることができる場は必要です。

当施設は、明るく家庭的な雰囲気にもまれて日常生活を送るなかで、支援員等職員の愛情ときめ細やかな支援を受けながら、入所児童が日々の生活のなかで自然に社会での生きる力を身につけ、さらに専門職による日常生活の訓練を受けることによって、将来、自立して、あるいはサポートを得ながら、地域で日常生活・社会生活を送れるようになることを目指しています。

今後、交流事業等を通して、地域における障害者理解が一層進むことも期待できます。

3 補助事業に係わる成果物

- ・ [学園広報ひかり第154号](#)
- ・ [ひかりの風が少人数ユニット形式に生まれ変わりました（ブログ）](#)
- ・ [学園広報ひかり第152号](#)
- ・ [新園舎へお引越し（ブログ）](#)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人
津山社会福祉事業会（ツヤマシャカイフクシジギョウカイ）

住 所： 〒708-0841
岡山県津山市川崎1508

代 表 者： 理事長 久常勝實（ヒサツネカツミ）

担 当 部 署： 総務課（ソウムカ）

担 当 者 名： 課長 飯田早苗（イイダサナエ）

電 話 番 号： 0868-26-1091

F A X： 0868-26-4714

E - m a i l： hikari@tsuyamafukushi.or.jp

U R L： <http://tsuyamafukushi.or.jp/>